

# 第41回インナーゼミナール大会

## 研究計画書

<b>ゼミ名</b>	杉村ゼミⅡ	<b>チーム名</b>	たまご
<b>タイトル</b>	どうしようもない？ハーバーランド		
<b>テーマ群</b>	g)その他		
<b>メンバー</b>	牧野慎太郎 鈴鹿臣 新澤有紀 横洲正明 吉野翔太 安井直也 満島佑香 田中文隆		
<b>研究計画内容</b>	<p>皆さんハーバーランドを知っていますか？</p> <p>ハーバーランドとは、神戸の海沿いに広がる複合商業パークです。ショッピング、グルメ、シネマ、アミューズメント、等が一度に楽しめるスポットです。</p> <p><b>【研究動機】</b></p> <p>私達は甲南大学がある神戸市の商業の衰退に目を向けてみました。その中でも、本来有名な観光スポットである商業の衰退が著しい事に気がつきました。大阪、三宮、西宮の商業施設の著しい発展に取り残されている感があり満足な集客が得られていないのが現状です。</p> <p>近年、ハーバーランドでは商業ビルに空きテナントが目立っているとともに、今年度に入ってから、神戸阪急の撤退に関するニュースが取り上げられるなど、抜本的な改善が必要な状況に陥っています。</p> <p>神戸ハーバーランドを活性化させるために空きテナントの多い商業施設を利用した期間限定の芸術祭などが開催されていましたが、ハーバーランドの一時的な盛り上がりすぎず、継続した活性化にはつながっていないのが事実です。そこで私達の班なりのハーバーランド活性化案を考えてみることにしました。</p> <p><b>【研究方法】</b></p> <p>まず、自分たちで現地に足を運び、現状の把握を行いました。そこで、ハーバーランドが作られた目的と期待を調査し、実際の結果と効果とを比較します。また、その目的の達成された要因とされなかった要因、関西エリアの学生を対象としてハーバーランドに関する実際の生の声を聞くためにアンケートを行った結果も参考に今後の活性化対策について提案していきたいと思います。</p>		